

6. 本市の教育と教育環境の整備について。

(3) 小学校の普通教室等へのエアコン設置を、早期に実現すべきではないか。

【答弁】

それでは、「6. 本市の教育と教育環境の整備について」の(3)につきまして、お答えいたします。

今年の夏は記録的な猛暑となり、気象庁からも連日のように熱中症への注意喚起がなされるなど、学校生活における子どもたちの健康を守る環境整備は重要な課題となっております。

本市では、現在、計画的に全中学校において普通教室へのエアコン設置を進めており、今年度に完了いたします。

一方、小学校では、職員室や保健室などの管理諸室のほか、パソコン教室や図書室などの特別教室、また、必要に応じて支援教室にエアコンを設置し、今年度には、全小学校の音楽室へのエアコン整備を進めており、引き続き、普通教室へのエアコン整備計画を検討してきたところであります。

小学校普通教室へのエアコン設置につきましては、中学校と比較して普通教室数が2倍以上あることや受変電設備の大規模な更新等が必要なため、概算ですが、事業費が約12億円と大きくなることから、財源の確保が重要な課題であり、先日の本会議でも国へエアコン設置の財源措置を求める意見書について可決されておりますように、国における補助制度の活用は不可欠となります。

教育委員会としましては、小学校普通教室へのエアコン設置については、今夏の状況を受けて、国の補助制度の動向等にも注視しながら、できるだけ早期に実現できるよう、取り組んでまいります。